

# 医療・介護の現場の声を県政に届けます



## 40年の看護、介護の経験生かして

いつも元気いっぱいの氏平みほ子です。40年間の看護師、ケアマネジャーの経験を生かし、医療や、介護そしてなによりも高齢者の切実な声を県政に届けてきました。県議会ですら1人の看護師出身の議員です。その責任をしっかりと果たしてがんばる決意です。



県議会議員  
**氏平みほ子**

**【プロフィール】**◇1950年生まれ◇国立岡山病院附属看護学校卒◇岡山協立病院、岡山東中央病院、在宅福祉総合センター倉田などで勤務、岡山県民主医療機関連合会副会長など歴任◇2011年県議会議員当選（現在1期目）、日本共産党岡山県委員会常任委員◇現住所：岡山市東区金田798◇家族：夫 E-mail：kibou210705@yahoo.co.jp

県民のみなさんに寄り添って

### ● 県営住宅に高齢者向けの住まいを

県営住宅の建て替えのさい、低家賃でバリアフリー、緊急通報システム付きの高齢者向け住まいをと提案。知事も「可能性も含め協議を進めたい」と答弁。

### ● 子どもの医療で前進

ウイルス性脳症で人工呼吸器を付けたまま退院した1歳半の子どもと家族を救うため全力で対策を求め、「小児・障害児在宅医療連携拠点事業」が実現。

### ● 中山間地の介護事業所に補助実現

採算が合わなくて介護事業所がない中山間地で、介護が受けられるよう、事業に県の補助をと提案し、3千万円の予算がつかえました。全国初です。



### 氏平県議、林市議に期待します

元岡山医療生協理事長 浪尾 淑子



安倍政権のもと、海外で戦争できる国づくりや、消費税、物価高で庶民の暮らしは大変です。更に、医療・福祉・介護を後退させる動きが強まっています。「誰もが自分らしい生き方を」と氏平県議、林市議は医療・介護の職場でがんばってこられた方です。悪政にキッパリ物を言う二人に期待しています。

# 暮らし・子育て 応援の市政に

## 子育て世代の代表としてがんばる



### 児童保育の充実を求めて

子どもたちが夏休み、冬休みには一日中過ごすのでエアコンは必要です。設置を求め、「今後、検討する」との答弁がありました。施設の拡充、人員の確保、障がい児対応の改善などを求めています。

### 保育園が新・増設

2013年度、7園の新増設が審査会で認可。

### ブラック企業なくし 働くものの支援を

「若者の働き方アンケート」を実施し、県、市、関係機関に申し入れました。

派遣労働者支援センターの設置、市のホームレス対策事業で住まいの確保や就職支援を充実。



### 命、環境を守って

- 国保料を8年連続で値上げをストップさせました。
- がん対策条例、がん教育パンフレットの作成が実現しました。
- 天然記念物アユモドキ保護のために、水路工事マニュアルが策定されました。



**林 じゅん**

市議会議員

林じゅん

検索



**【プロフィール】**◇1970年生まれ◇岡山大学大学院理学研究科物理学専攻修了◇岡山県民主医療機関連合会勤務、高島小学校児童保育どんぐりクラブ保護者会長など歴任◇2007年市議会議員当選（現在2期目）◇現住所：岡山市中区祇園43-1◇家族：妻、二男一女 E-mail：trops@js7.so-net.ne.jp

安倍「暴走政治」にストップの声を!

消費税10% 年金引き下げ ダメよダメダメ

この道は戦争への道 安倍さんは怖い

県・市議選 4月12日

昨年の総選挙に続き、4月の政治戦でも、日本共産党を躍進させていただき、みなさんの声を県政・市政に届け、「住民の福祉の向上」という地方自治体本来の仕事を進進させるためにがんばります。

## 日本共産党



市議会議員  
**林 じゅん**



県議会議員  
**氏平みほ子**

みなさんの願いが生きる県政、市政を

## 国のひどい政治から 暮らし、平和を守ります

### ◆ 消費税10%はキッパリ中止を

大企業と富裕層への応分の負担で20兆円、国民の所得増で税収増やし20兆円を確保。年金、介護、医療、保育などの福祉、暮らしの財源をつくりまします。

### ◆ 集団的自衛権の閣議決定撤回、「戦争する国づくり」は中止させます。

### ◆ TPP交渉撤退、農協解体に反対

## 国会ではすぐ実行

## 総選挙で8→21議席へ増えた力で 政党助成金廃止法案を提出

政党助成金目当てに離合集散。20年間で43の政党が受け取り、うち33党が消滅。受け取りを拒否している日本共産党は、総選挙で躍進して得た議案提案権をいかし、国会に政党助成金廃止法案を提出しました。

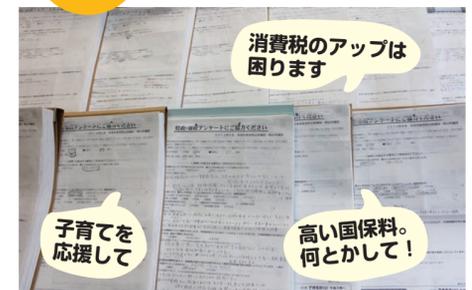
### 20年間で6311億円

1995年～2014年まで各党が受け取った政党助成金総額

## 政党助成金の廃止を

|             |                              |
|-------------|------------------------------|
| 自民 2,874億円  | 政党助成金が本部収入に占める割合(2013年分)     |
| 民主 1,857億円  | 自民党 65%                      |
| 公明 471億円    | 民主党 83%                      |
| 社民 347億円    | 維新の会(当時) 72%                 |
| 共産党は受け取りを拒否 | 「身を切る」というが自分は税金にドブプリ。国民には大増税 |

## 知事、市長に 予算要求を提出



日本共産党県議団・市議団のアンケートには2500人の方から、切実な要求が寄せられました(上記写真)。こうした願いをまとめて、毎年、予算要求書を提出。その実現に奮闘しています。



大森市長に提出する党市議団



伊原木知事に提出する党県議団